

地域支援だよりは、本校の就学エリア（福山市、尾道市、府中市、三原市、竹原市、神石高原町、世羅町、大崎上島町の保育所（園）、幼稚園、小学校、中学校、高等学校）等に配布しています。

福山特別支援学校 地域支援だより

こやまが丘通信



令和5年 第5号（1月発行）

新しい年を迎え、児童生徒は楽しく学習をしています。

12月には、「車椅子いす体験会」や「公開授業研究会」を行いました。車いす体験会では、福山市内の肢体不自由特別支援学級の先生と一緒に研修を行ったり、公開授業研究会では、県内外の先生方の参加があるなど、有意義な研修となりました。

今年も、積極的に本校のセンター的機能をご活用ください。

Facebook, Twitter で学校の様子を掲載中！！



入学者選抜が変わります！～令和5年度 広島県立福山特別支援学校 高等部入学者選抜～



令和5年度より、入学願書はインターネット出願になります。
※内容の詳細は、本校 HP に掲載している実施要項をご覧ください。



【スケジュール】

1月	25日(水)	一次募集出願登録開始(～2月10日正午まで)	
2月	14日(火)	一次募集調査書等提出(～2月21日正午まで)	
	27日(月)28日(火)	一次募集 ※3月9日(木) 合格発表	
3月	14日(火)	二次募集出願登録開始・調査書等提出(～3月16日正午まで)	
	17日(金)	二次募集 ※3月20日(月) 合格発表	
	24日(金)	入学者説明会(小・中学部, 高等部) ※午前中になります。	

【インターネット出願の流れ】

◇本校ホームページからのアクセス方法◇

広島県立福山特別支援学校

【手順1】

- ①本校 HP 「入学・転学」のタブをクリック。
- ②「高等部入学者選抜」をクリック。

令和5年度

福山特別支援学校高等部入学者選抜実施要項

調査書(単一障害)(PDF / Excel)

調査書(重複障害)(PDF / Word)

【手順2】

- ・「広島県立特別支援学校高等部入学者選抜インターネット出願システム 登録の流れ」をクリック。

[広島県立特別支援学校高等部入学者選抜インターネット出願システム 登録の流れ](#)

[広島県立特別支援学校高等部入学者選抜の基本方針・日程](#) | [広島県教育委員会Web](#)

[広島県立特別支援学校高等部入学者選抜実施要項及びインターネット出願の手引](#) | [広島県教育委員会Web](#)

インターネット出願システム 登録の流れ(志願者)

1 はじめに

インターネット出願システムの志願者サイトにアクセスする。
《志願者サイト URL》
<https://hiroshima-nyuushi.jp/webentryHS/login>

2 新規登録

「新規登録」を選択し、「新規に登録をする」画面に進む。
マイページログイン

【QRコード】

【手順3】

- ・手順2「インターネット出願システム 登録の流れ(志願者)」を参考に、「新規登録」からマイページ登録をする。
- ・マイページ登録後、マイページにログインし、「出願登録に進む」から必要情報を入力して、出願を完了する。

本時の授業では、国語科 (特別支援学校 学習指導要領 小学部1段階の目標 内容イ) において、適切な実態把握から、個別の目標と具体的な手立てを考え、きめ細やかに指導を行っています。



【～授業者より～】 本時の国語の授業では、働き掛けに自分の方法で表現して応えることをねらいとしました。題材は、「おむすびころりん」で、お話に出てくる特定のフレーズやオノマトペを用いた活動の中で、生徒たちは教師の働き掛けに対して発声や言葉で応える学習を展開しました。研究協議では、働き掛けの手立てを精選することが大切であるとの助言をいただきました。今後も、生徒の伝えたい気持ちを引き出せる授業づくりに取り組んでいきたいです。

本時の国語科の目標 (特別支援学校 学習指導要領 小学部1段階 内容 イ)

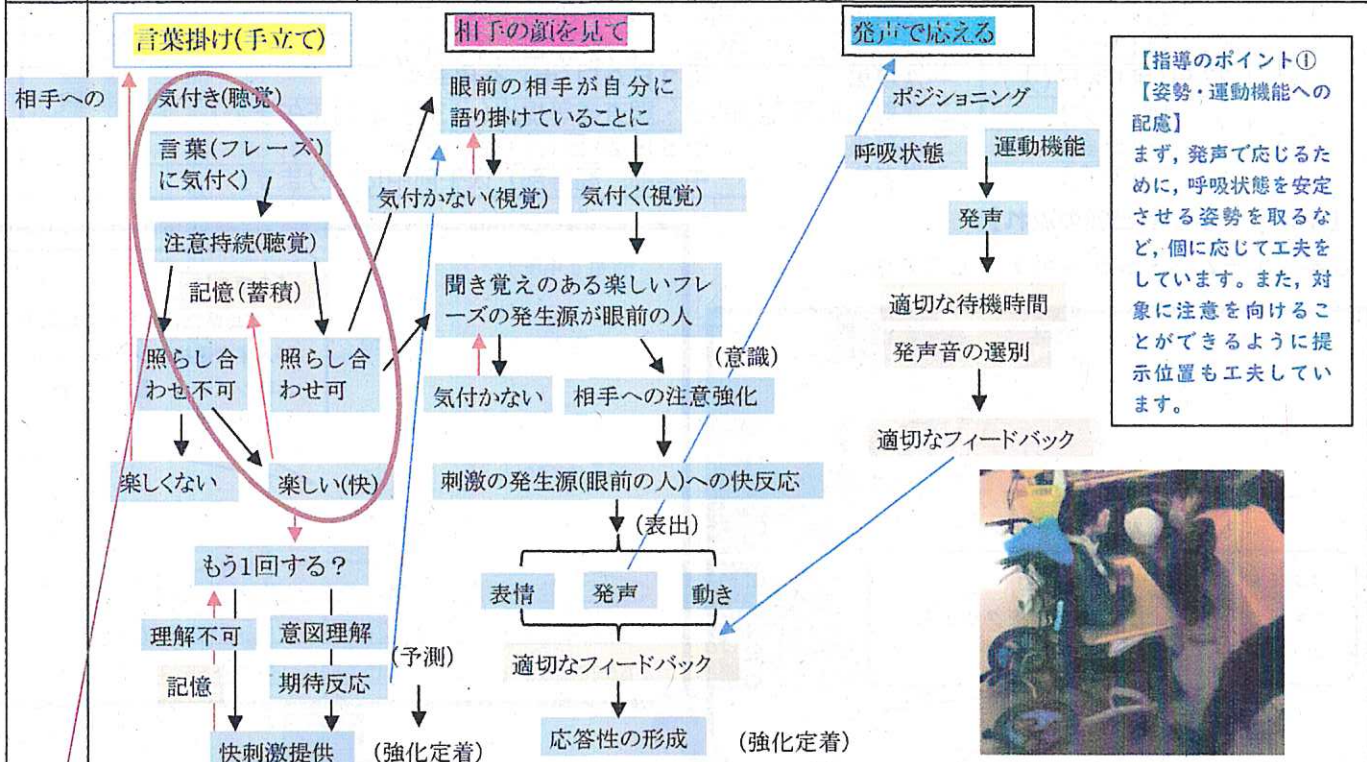
A: 「もう1回する?」などの言葉掛けに対して、相手の顔を見て発声で応えることができる。

B: 「何が出てきた?」などの問い掛けに対して、言葉で応えることができる。

C: 「いくよ?」などの言葉掛けと具体物を提示する働き掛けに対して、表情や発声、手の動きて応えることができる。

応答性のある行動を獲得するまでのプロセス (A児の場合)

生徒	目標	手立て
A	・言葉掛けに対して、相手の顔を見て発声で応えることができる。	・「もう1回する?」等の言葉掛けを行い、発声での応答を促す。発声で応えることができたなら活動を繰り返し、応えない場合は活動を繰り返さないようにする。 ・話し手を意識することができるよう、生徒と視線を合わせる。 ・様々な方向から声を掛けることで注意が散漫しないよう、一人の教師が言葉掛けを行う。



【指導のポイント②】 知的障害への配慮

知的障害があると、記憶の定着に時間を要します。児童生徒の興味・関心や生活に密着した内容を取り入れること、分かりやすい提示 (言葉の精選、具体物の活用)、細かいステップを踏みながら、時間を掛けて繰り返し学習するなどの工夫をしています。

広島県立福山特別支援学校

所在地 福山市津之郷町津之郷 280-3

TEL 084-951-1513 FAX 084-951-3864 (受付 : 平日 9:00~17:00)

mail fukuyama-sh@hiroshima-c.ed.jp

《相談窓口》 教育相談主任 (特別支援教育コーディネーター) : 西谷 愛子

本校HP
QRコード



にしたに あいこ